

# 社会保障の要求で意見交換

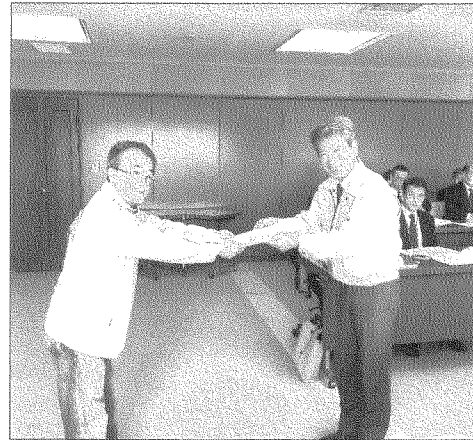
## 安心できる制度に改善を

大分県社会保障推進協議会（川野桂吾会長）は、安心できる社会保障制度への改善を要望し、日田市の各担当課と意見交換しました。これには市内から新婦人日田支部ほか5団体が参加しました。



11月20日、県社保協が市に要望していたことへの回答書を受け取り、参加者はその項目に沿って懇談し要望しました。

子どもの医療費では、高



校卒業まで無料に出来ないかの要望に、市は「子どもの均等割の減免をしている。限られた財源なので中学生までにしたい。県内自治体の担当者会議で、県に中学生までの財政支援を要請した」と答えました。

国保の短期保険証の発行では「平成30年度から18歳未満には短期でなく通常の保険証を交付している」また参加者から「医療費の窓口負担の減免では利用件数が少ない。周知と拡充を」の意見に「減免の対象にな

る世帯を令和2年10月から生活保護基準の1・155倍未満に拡充される予定。周知に取り組む」と答弁。

年金制度では「全国市長会で国に持続可能な制度を要望している」の回答に、「制度を維持できても生活できる年金でない。この立場で国に自治体として要望すべき」と指摘がありました。また年金要望5項目については「市長と協議をして市長会に提案する」と回答。その他、障がい者施策や介護保険制度の改善を求め懇談しました。

# 12月議会提出の補正予算案

提案された補正予算は、総額約7億8千万円。下欄は一部の事業内容です。

事業名	事業費の補正額 ( )内は現在の予算額。 単位千円	事業概要
280MHz帯防災行政無線システム整備事業	(575,431) 23,879	令和2年度に予定していた防災ラジオの配送業務等を前倒して、円滑な導入を図るため。防災ラジオ配送業務委託料20723千円、防災ラジオ申請書輸送料3,156千円
焼却施設等更新事業	(8,917) 13,828	新清掃センター建設候補地の公募に伴い、建設用地の選定に必要な土地の各種調査業務等を行うもの。視察時昼食代ほか70千円、地質調査業務等委託料13,758千円
企業誘致事業	(66,968) 18,247	企業立地促進条例に基づき、申請のあった立地企業助成金について増額するもの
「進撃の巨人」プロジェクト支援事業	(0) 2,500	市民団体が行う「進撃の巨人」プロジェクトを支援するため、大山ダム直下に設置する「進撃の巨人」銅像までの案内看板や案内チラシ等を作成するもの。
高瀬分水路整備事業	(402,000) 73,950	工事を進める中で新たに必要となった大型ブロック精工や見込量を上回る残土処理に要する費用等を増額するもの。分水路整備工事70,000千円、用地購入費2,000千円、不動産鑑定等手数料1,950千円
小中学校特別教室等空調機器設置事業	(0) 5,288	小野小学校校舎での授業再開に伴い、特別教室等への空調機器を他校と同様に設置するもの。